

科 目 名	ゼミナールⅠ・Ⅱ	備 考
単 位 数	2 + 2 単位	

野村正弘

展示の製作と公開・解説・評価 その1（展示理論から展示設計まで）

1. 講義内容

展示は、人と物と情報のコミュニケーションをはかるデザインである。一般にデザインというと「見た目をきれいに飾る行為」と思われがちだが、「事物の背景にある見えない関係を発見し、それらを組み換えること」である。本ゼミでは実際に製作した企画展示を一般の方向けに博物館の企画展示室で公開し、関連教育事業を行うための企画・設計を行う。展示に使用するグラフィック・映像の製作、展示物の借用などは、4年次で行う。

2. 到達目標

自分たちで考えて（主体性）、展示目的を設定できること（課題発見能力）、それを達成するために、デジタル・アナログにこだわらず最適なアイテムを選択できること（創造的発想力）、説得力のある提案書・設計書が作成できること（論理的・多面的思考、問題解決能力、プレゼンテーション能力）を目指す。さらに、博物館機能について深く学ぶとともに、チームによるプロジェクト推進の仕方・まとめ方（協調性）、権利者との交渉（常識力）や文書事務（文章力）などの獲得も目標としている。

3. 関連科目

博物館概論、博物館資料論、博物館経営論、博物館展示論、博物館教育論、博物館・情報メディア論

4. テキスト・参考書等

【参考書】 K. マックリーン『博物館をみせる 人々のための展示プランニング』 玉川大学出版会 （2003年）

【参考書】 D. ディーン『美術館・博物館の展示 理論から実践まで』 丸善 （2004年）

このほか必要があれば講義の中で紹介する。

5. 授業外における学習方法

(1) ゼミ専用 SNS, e-mail といった知的生産ツールを積極的に使用するので、操作スキルを身につけておくとともに、マナーも学んでおくこと。

(2) 博物館・美術館または商業施設などの展示を見る機会を増やし、そこで得た知見を積極的にゼミでの作業に反映させること。

6. 成績評価方法

出席は必須であり5回以上の欠席は単位を認定しない。成績は、各種作業に取り組む姿勢(30%)、提出物(40%)やプレゼンテーションの内容および完成度(30%)で判定する。

春学期授業計画		秋学期授業計画	
第1回	ガイダンス・授業計画と自己紹介	第1回	授業計画・展示基本設計のチェック
第2回	基礎講義（展示とは何か・展示製作の進め方）	第2回	展示空間構成と展示アイテムの決定
第3回	基礎講義（展示のデザイン）、テーマ決定	第3回	展示空間構成と展示アイテムの決定
第4回	文献・資料調査	第4回	展示詳細設計の作成
第5回	文献・資料調査	第5回	展示詳細設計の作成
第6回	展示基本構想の作成	第6回	展示詳細設計の作成
第7回	展示基本構想の作成	第7回	展示詳細設計中間発表と討論
第8回	展示基本構想のプレゼンテーションと討論	第8回	展示詳細設計の作成
第9回	文献・資料調査	第9回	展示詳細設計の作成
第10回	文献・資料調査	第10回	展示詳細設計の作成
第11回	展示基本設計の作成	第11回	グラフィックデザイン
第12回	展示基本設計の作成	第12回	グラフィックデザイン
第13回	展示基本設計の作成	第13回	工程表作成
第14回	展示基本設計のプレゼンテーションと討論	第14回	展示詳細設計のプレゼンテーションと討論
第15回	まとめ	第15回	まとめと次期の予定